19 日本国特許庁(JP)

⑪実用新案出願公開

® 公開実用新案公報(U)

平1-132645

®Int. Cl. 4 B 65 H 29/62 B 26 D 1/147 庁内整理番号

❷公開 平成1年(1989)9月8日

Z-7539-3F

6864-3C A-7041-3C

審査請求 有 請求項の数 1 (全 頁)

不良シートの除去装置 60考案の名称

7/18

顧 昭63-29531 ②実

はる 願 昭63(1988) 3月4日

@考案 者 得 能

照 正

兵庫県西宮市二見町14番18号 メゾン甲子園815号

@考 案 沢 \blacksquare 徹 也 京都府京都市西京区桂千代原町35番地の24

個考 案 者 星 Ш

美 俊

識別記号

大阪府茨木市水尾3-14-605

個考 案 者 * 田

利博 大阪府高槻市宮野町3丁目2番506号

创出 願 レンゴー株式会社 人

大阪府大阪市福島区大開47日1番186号

መየቲ 文二 理 人 弁理士 鎌田

BEST AVAILABLE COPY

1、考案の名称

不良シートの除去装置

2. 実用新案登録請求の範囲

(1)ロータリカッタで切断された切断シートが、良 品シートの場合にはこの良品シートをシート般出 コンベヤに送り出し、不良シートの場合にはこの 不良シートを下方向に送り出して除去するように した装置において、前記良品シートを保持して前 記シート搬出コンベヤへ強制的に送り出し得る良 品シート送り出し装置を前記ロータリカッタと前 記シート搬出コンベヤとの間に設けると共に、前 記不良シートを保持して下方向へ強制的に送り出 し得る不良シート送り出し装置を前記良品シート 送り出し装置の下部に設け、これら良品シート送 り出し装置と不良シート送り出し装置のそれぞれ のシート送り出し速度を前記切断シートのロータ リカッタからの搬出速度より速く設定して、良品 シートの先端部が良品シート送り出し装置に保持 されると続く不良シートを直ちに不良シート送り

出し装置側へ送り出し、また、不良シートの先端 部が不良シート送り出し装置に保持されると続く 良品シートを直ちに良品シート送り出し装置側へ 送り出すよう切断シートの通路を切換えられるよ うにしたことを特徴とする不良シートの除去装置。

3. 考案の詳細な説明

(産業上の利用分野)

この考案は、シート搬送工程中における不良シ --トの除去装置に関するものである。

(従来の技術)

例えば、コルゲートマシンによって製造される 段ポールシートには、紙継ぎや貼合わせ不良等に よって不良部分があるため、ロータリカッタによ って所定の長さに切断された切断シートのうちか ら不良シートを取り除き、良品シートのみを適当 枚数積み上げてこれを搬出するようにしている。

上記不良シートを、切断シートの移送時に自動 的に取り除くようにした不良シートの除去装置は、 例えば、特開昭55-113548号公報において周知で ある。 上記公報に記載された除去装置を第4図に示す。
この除去装置はシートSを所定の長さに切断する
ロータリカッタ90のシート機出側に、上部ベルトコンベヤ91と下部ベルトコンベヤ92とヤ昇降
用シリング93を接続し、このシリング93の作
動により下部ベルトコンベヤ92の駆動プーリ9
4を中心に下部ベルトコンベヤ92を回動させて、その搬入端部と搬出端部を逆方向に上下動さ

上記除去装置は、ロータリカッタ90から上部ベルトコンベヤ91と下部ベルトコンベヤ92間に送り込まれた切断シートS,が良品ベルトコング93の作動により下部ベルベコントの機送される良品が高いた。 マ92によって機送される良品がある。 マ92におりないである。 一方、切断シートS,が出場がある。 でのでいたコンベヤ92の搬出がある。 でのでいたコンベヤ92の投出がある。 でのでいたいたコンベヤ92と共に移動する不良シートコンベヤ92と共に移動する不良シートコンベヤ92と共に移動する不良シートコンベヤ92と共に移動する不良シートコンベヤ92と共に移動するアルトコンベヤ92と共に移動するアルトコンベヤ92と共に移動するアルトコンベヤ92と共に移動するアルトコンベヤ92と共に移動するアルトコンベヤ92と共に移動するアルトコンベヤ92と共に移動するアルトコンベヤ92と共に移動するアルトコンベヤ92と対した。

公開実用平成 1─132645

トガイド96でロータリカッタ90から送り出される不良シートを下部ベルトコンベヤ92上に誘導し、その下部ベルトコンベヤ92によってこれに接続された排紙コンベヤ97上に送り出すようにしている。

さらに、上記と同様に、ロークリカッタで切断 された切断シートが、良品シートの場合にはこの 良品シートをシート搬出コンベヤに送り出し、不 良シートの場合にはこの不良シートを下方向に送 り出して除去するようにした装置が、実開昭49 -31776号及び62-65196号公報にお いて周知である。

[考案が解決しようとする課題]

ところで、上記特開昭 5 5 - 1 1 3 5 4 8 号公 報に示されている不良シートの除去装置において は、シート搬出コンベヤ 9 5 上に良品シートの後 端部までが完全に送り込まれたのち、あるいは、 不良シートの後端部までが排紙コンベヤ 9 7 上に 完全に送り込まれたのちに下部ベルトコンベヤ 9 2 の搬出端部を上下動させてシートの移送経路を 切り換える必要があり、その切り換え動作が早す ぎると、不良シートがシート搬出コンベヤ 9 5 上 に送り込まれ、逆に、良品シートが排紙コンベヤ 9 7 に送り込まれる場合が生じる。

近年、たとえばコルゲートマシンの生産性の向上により、その生産速度は段ポールシートSの移動速度で200 m/分程度という極めて高速度になっている。

ところが、良品と不良品とによるシート移送経路の切り換えの際に、シリング等の切り換え動作時間が必要であるため、高速度のコルゲートを置けるのができるから、高速を切り変えるから、一下の移送を切りを表を切りを表ができない。このは、100mm程度の短かい場合に表する。とのできないのが現状である。

なお、上記実開昭49-31776号及び62 -65196号公報による不良シートの除去装置 においても同様の不都合がある。

そこで、この考案は上記の不都合を解消し、シートが高速度で搬送される場合、あるいは切断シートの長さが短かい場合でも、不良シートを確実に取り除くことができるようにした不良シートの除去装置を提供することを目的としている。

(課題を解決するための手段)

(作用)

(実施例)

以下、この考案の実施例をコルゲートマシンの 場合を例にとって第1図および第2図に基づいて 説明する。

第1図に示すように、段ボールシートSの移送 経路には、その段ボールシートSを所定の長さに 切断するロータリカッタ1が設けられ、そのロー タリカック1の搬出側にシート搬送コンベヤ10 が接続されている。

シート搬送コンベヤ1 Oは、一対のプーリ11、 12間にエンドレスベルト13をかけ渡しており、 このシート搬送コンベヤ10を支持するコンベヤ フレーム14は、シート搬入側の端部に位置する プーリ11の軸芯を中心として回動可能に支持されている。

上記シート搬送コンベヤ1 D は駆動装置1 5 の作動によって駆動され、ロータリカッタ1から送り込まれる切断シート S ′ を第1図の矢印方向に移動させる。このとき、切断シート S ′ の相互間に間隊を形成するために、切断シート S ′ を、段

ボールシートSの移送速度より高速で移動させる ようにしている。

また、ロータリカッタ1から送り込まれる切断 シートS'をシート搬送コンベヤ10の搬送面に 押え付けるため、上記搬送面上に複数のシート押 え16がシート移送方向に所要の間隔をおいて設 けられている。

水平状態に保持されたシート搬送コンベヤ10

の搬出端前方にはシートガイド30と、そのシートガイド30から送り込まれる良品シートを保持してシート搬出コンベヤ40上に送り出する良品シート送り出し装置50とが配置されている。

ここで、良品シート送り出し装置 5 Oは、切断シート S 'を挟持状態で保持して送り出す下部ローラ 5 1 と上部ローラ 5 2 とから成り、そのによって矢印がある。また、この実施例のの思さは、下部ローラ 5 1 と上部ローラ 5 2 との回転が高いた。このを記されるの回転がある。またいからシート搬送コンベヤ1 Oのテールで切断される切断シートの最少長さより少し短かくしてある。

なお、良品シート送り出し装置 5 0 は上記の構造のものに限定されない。例えば、ロール内部に通じる無数の吸引孔をロール表周面に設け、ロール内部からの吸引力で切断シート S / を吸引保持して送り出すようにしたサクションローラを下部ローラとして使用してもよい。この場合、上部ロ

ーラは不要となる。また、エンドレスベルトに無数の吸引孔を形成し、その吸引孔に吸引力を付与して切断シートS'を吸着状態で搬送することができるサクションベルトコンベヤを切断シートスであってもよい。というションベルトコンベヤやサンドイッチコンベヤはシートガイド30の役目も兼ねることができる。

一方、傾斜状態に保持されたシート搬送コンベヤ10の搬出端前方には、そのシート搬送コンベヤ10から送り込まれる不良シートを上下から挟持して傾斜案内板70上に送り出す不良シート送り出し装置80が配置されている。

この不良シート送り出し装置80も、前記良品シート送り出し装置50と同様に、下部ローラ81と上部ローラ82とで形成してあるが、サクションローラ、サクションベルトコンベヤあるいはサンドイッチコンベヤ等のいずれであってもよい。上記不良シート送り出し装置80および良品シ

ート送り出し装置50のそれぞれは、シート搬送コンベヤ10のシート搬送速度と等速もしくはそれよりも高速すなわち、切断シートS′のロータリカッタ1からの搬出速度より高速で不良シートおよび良品シートを送り出すようになっている。

実施例で示す不良シート除去装置は上記の構造から成り、シート搬送コンベヤ10の搬出側端部を上下動させるシリンダ20は、図示省略した制御装置からの指令に基づいて以下のように動作する。

連続的に送られてくる段ボールシートSは、ロータリカッタ1によって所定の長さに切断される。 この切断シート Sが機送コンベベヤ 1 0の移動速度は、段ボールシート Sの移動速度は、段ボールシート Sの移動速であるため、シート搬送コンベヤ1 0 にのであるため、シート搬送コンベヤ1 0 にその切断シート Sが脱送されることよの切断シートの間に所要の間隔が形成される。

シート搬送コンベヤ10上に送り込まれた切断

シートS'が良品シートであると、シリング20の作動によって、シート搬送コンベヤ10の搬出端部が持ち上げられる。このため、シート搬送コンベヤ10によって搬送される切断シートS'は、良品シート送り出し装置50に送り込まれる。

上記切断シートS'に続く切断シートS'が不良シートであると、先の切断シートS'の先端部が良品シート送り出し装置50によって上下から挟持態に保持されたとき、直ちにシリング20が作動してシート搬送コンベヤ10を第2図に示すように、傾斜状態に保持する。

このとき、先の良品シートの後端部は、シート 搬送コンベヤ1 〇上にあるが、その先端部が良品 シート送り出し装置 5 〇によって上下から挟持されているため、上記送り出し装置 5 〇によって前 カのシート搬出コンベヤ1 〇上に送り出される。

一方、良品シートに続く不良シートは、傾斜状態に保持されたシート搬送コンベヤ10によって前方に搬送され、不良シート送り出し装置80に

送り込まれる。この不良シートに続く切断シート S が良品シートであると、不良シートの先端部 が であると、不良シートとの 出し装置 8 0 によって上下から 挟持はに保持されたのち、シリング 2 0 が動してシート 搬送コンベヤ1 0 の搬出端部 8 上げる。その持ち上げによって、不良シートの 洗って は不良シートの 先端 部を 快持している たいるによって 傾斜 案内 板 7 0 上に送り出される。

上記のような不良シートの除去において、その不良シート送り出し装置80および良品シート送り出し装置50は、各装置に送り込まれる切断シートをロータリカック1からの搬出速度より高速で搬送するため、切断シートのそれぞれは、それに続く切断シートの移動を阻害することはない。

第1図に示す実施例においては、シート搬送コンベヤ10の搬出端の上下によって切断シートの 通路の切換えを行なうようにしたが、シート通路 の切換機構はこれに限定されるものではない。例 えば、第3図に示すように、良品シート送り出し 装置50の搬入側に設けたシートガイド30の送 り出し装置50と対向する後端部を回動自在に支 持し、そのシートガイド30のシート搬送コンベヤ10と対向する先端部を上下動させる昇降装置 31を設け、シートガイド30の先端には不良シートの誘導片32を形成し、上記シートガイド3 0の先端の上昇により、誘導片32で不良シートを不良シート送り出し装置80に誘導させるようにしてもよい。

さらに、ロータリカッタ1の直後にシート搬送 コンベヤ1 〇を設けない場合にも、本発明の不良 シートの除去装置を用いてもよい。

(考案の効果)

以上のように、この考案によれば、良品シート送り出し装置および不良シート送り出し装置のそれぞれは、送り込まれてくる切断シートを保持してロータリカッタからの搬出速度より速く搬送するため、その切断シートの先端部が各送り出し装置に保持されると、上記切断シートは所定の方向

に確実に送り出される。このため、切断シートが 完全に送り出される以前であっても、切断シート の先端部が送り出し装置によって保持されると同 時に、切断シートの通路の切換えを行なうことが でき、その結果、シートがきわめて高速度で搬送 される場合、あるいは切断シートの長さが短い 場合でも、その切断シートの中から不良シートを 確実に除去することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、この考案に係る除去装置の一実施例を示す概略図、第2図は同上の作動状態を示す図 第3図は同上のシート通路切換機構の他の実施例 を示す概略図、、第4図は従来の除去装置を示す 概略図である。

- 1 ……ロータリカッタ、
- 40……シート搬出コンベヤ、
- 50……良品シート送り出し装置、
- 80……不良シート送り出し装置。

第1四

ø ₽.

82 12

40

15 /

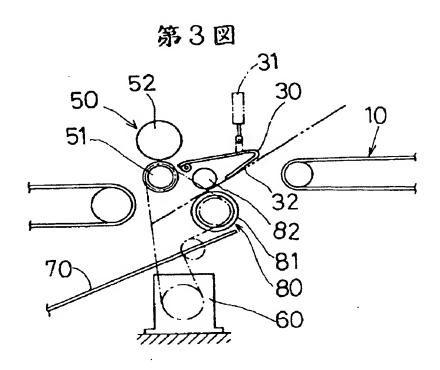
. 20

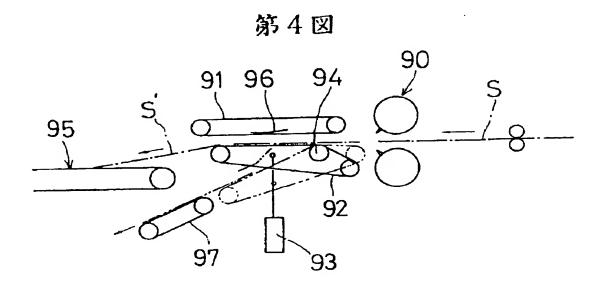
8

80

571 実際1 132645

北州人代理人统田文二





572 実開 1-132645 出駅人代理人 鎌 田 文 二

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.